

別記
第1号様式（第5条，第11条関係）

令和 5年 1月 〇日

鹿児島県知事 塩田 康一 殿

土地改良区においては、黄色のセル部分に数値等を入力すること。

住所 〇〇市〇〇町〇〇
申請者 名称 〇〇土地改良区
代表者名 理事長 〇〇〇〇

電力価格高騰対策土地改良区緊急支援事業費補助金交付申請書及び交付請求書

電力価格高騰対策土地改良区緊急支援事業について、下記のとおり補助金を交付くださるよう、鹿児島県補助金等交付規則第3条及び電力価格高騰対策土地改良区緊急支援事業費補助金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。また、下記誓約事項のとおり誓約します。
なお、補助金の額が決定した場合は、本申請をもって、確定した額を交付されたく請求します。

記

1 関係書類

- (1) 事業計画書（別記第1-1号様式）
- (2) 事業計画書の根拠書類（月毎電気料金請求内訳の写し，通帳等の写し など）
- (3) 農業水利施設の電気料金を土地改良区が支払っていることが確認できる書類

2 事業実績報告（収支予算）

(1) 支出の部（補助対象経費）

区分	期間	契約種別	補助対象経費（円）
電力高騰額	令和4年4月1日～12月31日	特別高圧	589,962
	〃	高圧	48,189
	〃	低圧（従量電灯B）	1,241
合計			A 639,392

(2) 収入の部（補助対象経費）

財源	金額（円）
補助金	319,000
土地改良区負担額	1,142,102
その他（〇〇からの補助）	200,000
合計	1,661,102

4月から12月の使用料に係る使用料金（5月から1月の請求金額）の総額を集計して、その金額から、【補助金】欄と、【その他（ ）】欄の金額を、差し引いた額を記入する

3 補助金の申請額

交付申請額（1,000円未満切捨て）	319,000 円(※)
--------------------	--------------

(※) A 639,392 円 × 0.5 = 319,000 円 …… 交付申請額

交付決定額	【事務局記載欄】 円	担当者印
-------	---------------	------

〔誓約事項〕 以下のとおり誓約します。
 ※ チェック欄（誓約する場合，□にチェックを入れてください）
 ■ 申請書及び添付書類の記載事項に虚偽はありません。
 ■ 虚偽の申請等を行ったことが判明した場合には補助金を返還します。
 ■ 過去に、電力高騰対策に関する他の補助金の交付を受けていません。
 ■ 申請する施設を運営する事業者の代表者，役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等が、鹿児島県暴力団排除条例（平成26年条例第22号）第2条に規定する暴力団，暴力団員，暴力団員等及び暴力団関係者に該当せず，かつ将来にわたっても該当しません。また，上記の暴力団，暴力団員及び暴力団等が，申請する施設の経営に事実上参画していません。

4 振込先口座

金融機関名	〇〇	①. 銀行 2. 金庫 3. 信組 4. 農協 5. その他 ()	〇〇〇〇			本店 本所	・ 支店 ・ 支所	・ 出張所 ・ 代理店	
預金種目	普通 ・ 当座	口座番号	1	2	3	4	5	6	7
フリガナ									
口座名義	〇〇土地改良区 代表 〇〇〇〇〇〇								

5 連絡先

担当者 連絡先	所属部署	〇〇土地改良区	担当者 職・氏名	事務局長 〇〇〇〇〇〇
	電話番号	〇〇〇〇〇〇	FAX番号	〇〇〇〇〇〇
	E-mail	〇〇〇〇〇〇		

燃料費等調整単価差（円）

（単位：円/kwh）

選定 番号	契約種別				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	供給形態	区分	細区分	細々区分									
1	従量制供給	特別高圧			3.00	2.92	2.93	3.39	4.12	5.10	6.01	6.65	7.19
2		高圧			3.04	2.97	2.96	3.44	4.18	5.17	6.11	6.75	7.31
3		低圧	従量電灯A、B、C、低圧電力、深夜電力Bなど			3.18	3.10	3.10	3.04	2.99	2.76	2.51	2.22
4	定額制供給	定額電灯, 公衆街路灯A, 農事用電灯	電灯	10Wまでの1灯につき	12.12	11.85	11.84	11.59	11.35	10.49	9.52	8.41	7.35
5				10Wを超え20Wまでの1灯につき	24.13	23.59	23.59	23.07	22.56	20.86	18.94	16.72	14.60
6				20Wを超え40Wまでの1灯につき	48.19	47.12	47.12	46.07	45.03	41.63	37.81	33.36	29.12
7				40Wを超え60Wまでの1灯につき	72.25	70.66	70.66	69.07	67.50	62.41	56.67	50.00	43.64
8				60Wを超え100Wまでの1灯につき	120.36	117.70	117.69	115.05	112.43	103.94	94.39	83.27	72.67
9				100Wを超える1灯につき100Wまでごとに	120.36	117.70	117.69	115.05	112.43	103.94	94.39	83.27	72.67
10			小型機器	50VAまでの1機器につき	36.03	35.23	35.22	34.44	33.67	31.13	28.27	24.95	21.78
11				50VAを超え100VAまでの1機器につき	71.93	70.34	70.34	68.77	67.21	62.13	56.43	49.78	43.45
12				100VAを超える1機器につき50VAまでごとに	36.03	35.23	35.22	34.44	33.67	31.13	28.27	24.95	21.78

（注）燃料費等調整単価は、燃料（燃料費調整単価）と離島（離島ユニバーサルサービス調整単価）の計

なお、上記「契約種別」に該当しないものについては個別に算定し、別途「比較表」を添付すること。

★別記様式第1-1号の（1）（2）（3）の【燃料費等調整単価差（円）】の欄に、契約種別区分（特別高圧・高圧・低圧（従量電灯ABC、低圧電力、深夜電力Bなど））ごとの、上記表の4月から12月までの数値（燃料費等調整単価差）を転記する。

*** 国の補助事業の対象施設別、契約種別ごとに作成すること。**

記載例

電力価格高騰対策土地改良区緊急支援事業（土地改良支援事業）事業計画書（補足資料）

- 1 補助事業名： 「基幹水利施設管理事業or水利施設管理強化事業or団体営水利施設整備事業」から選択
- 2 対象施設名： ○○地区（○○市）
- 3 負担割合（％）： 国： 30.0% 県： 30.0% ○○市： 15.0% 改良区： 25.0%
- 4 電力請求量(kw)の補正：

土地改良区においては、黄色のセル部分に数値等を入力すること。

(1) 特別高圧

施設名	項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
○○揚水機場 (基幹水利)	電力請求量(kw)①	12,000	13,000	14,000	15,000	16,000	11,000	10,000	10,000	8,000	109,000
	改良区負担割合(%)②	25.0%									
	補正後の電力請求量(kw)①×②	3,000	3,250	3,500	3,750	4,000	2,750	2,500	2,500	2,000	27,250

(2) 高圧

施設名	項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
第○配水機場 (管理強化)	電力請求量(kw)①	5,000	6,000	7,000	8,000	9,000	4,000	3,000	3,000	2,000	47,000
	改良区負担割合(%)②	25.0%									
	補正後の電力請求量(kw)①×②	1,250	1,500	1,750	2,000	2,250	1,000	750	750	500	11,750

(3)

施設名	項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
	電力請求量(kw)①										0
	改良区負担割合(%)②	25.0%									
	補正後の電力請求量(kw)①×②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※「補正後の電力請求量(kw)」を、別記様式第1-1号の「電力請求量(kw)」の欄に転記すること。

※上記様式により難しい場合は、適宜記入方法を協議すること。

電力価格高騰対策土地改良区緊急支援事業 補助金会計内容状況調査書

記載例

土地改良区名

土地改良区

要綱第12条により、本事業により補助金の経理を明確に区分する必要があるため、交付される補助金の受入（予定）会計科目を記載してください

1 会計科目名

会計区分	一般	
科目名	款	補助金等収入
	項	補助金収入
	目	電力価格高騰対策土地改良区緊急支援事業補助金収入
	節	

2 科目の設置

(1) 既設

(2) 新設

理事会提案予定日
令和5年 2 月 8 日

※ (1) 又は (2) を選択して○で囲んでください

※ (2) を選択の場合は理事会承認が必要ですので、議案上程理事会の予定日を記入してください。